

ALINCO

特定小電力無線中継器
(総務省技術基準適合品)

DJ-P102R 簡易取扱説明書

重要：ボールに取り付けるときは市販の固定バンド類が別途必要です。設置方法を先にお読みください。

アルインコの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機は免許、資格不要の特定小電力無線機器です。日本国内なら誰でも用途を問わず、各種通信にお使いいただけます。本機の性能を十分に発揮させるために、この取扱説明書を最後までお読みいただくようお願いいたします。アフターサービスなどについても記載していますので、この取扱説明書は必ず保管してください。また補足シートや正誤表などが入っている場合は取扱説明書とあわせて保管してください。

| |
|---|
| アルインコ株式会社 電子事業部 |
| 支店 営業所とサービスセンター（SC） |
| 東京 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 日本橋プラザビル14階 TEL.03-3278-5888 |
| 名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目2番24号 いちご丸の内サウスビル3階 TEL.052-212-0541 |
| 大阪/SC 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号 淀屋橋ダイビル13階 TEL.06-7636-2361 |
| 福岡 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号 エコービル2階 TEL.092-473-8034 |
| アフターサービスに関するお問い合わせは お買い上げの販売店またはフリーダイヤル 020 0120-464-007 全国どこからでも無料でサービス窓口につながります。 受付時間/月曜～金曜 10：00～17：00（土日祝・休業日と12：00～13：00は除きます。） ホームページ https://www.alinco.co.jp/ > 事業案内 > 電子事業部 をご覧ください。 |
| Copyright Alinco,Inc. |

・仕様、定格は予告なく変更する場合があります。
・本書の説明用イラストは実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
・本書の内容を無断転載することは禁止されています。乱丁、落丁はお取り替えいたします。

使用前のご注意

後述の「安全上のご注意」を必ずお読みください。使用上の注意点と免責事項についてご説明しています。

■ **ご使用・設置環境**
直射日光や雨、雪、煙に激しくさらされる環境では金属や樹脂の劣化が促進されることがあります。本機は防塵防水仕様ですが、電源延長ケーブルが正しく接続されていないと故障の原因となります。

■ **分解しないで**
特定小電力無線機器の改造、変更は法律で禁止されています。分解したり内部を開けたりすることは絶対にしないでください。

■ **設置禁止場所**
本機は微弱電波の特定小電力無線装置ですが、無線機器の使用が制限される場所では事前に管理者の許可を得てください。
例：空港敷地内、医療（一部を除く）など

本機は日本国内専用モデルです。海外では使用できません。 This product is intended for use only in Japan.

■ **通信距離の目安**
中継器を介しての通話距離は同じ長さのアンテナの無線機同士の交互通話と比較すると下記ようになります。また距離だけでなく不感エリアの解消に効果的です。
・半複信中継：距離で2倍程度
・連結中継：最多4台設置して直線方向に5倍程度
・なるべく高く開けた場所に設置するほどエリアは広がります。
・連結中継の場合は裏面の例を参照して正しく設置してください。

| | |
|-----------|--|
| 注意 | トンネルのような閉鎖空間ではUHF電波伝搬の特性により近距離でも通話できないことがあります。 |
|-----------|--|

■ **グループトーク機能の相性**
他社製や弊社の旧製品とグループトーク設定すると、通話できないことがあります。使用するトーン信号の精度に関する相性で異常ではありません。2～37番の間でグループ番号を変えてみてください。

■ **キー操作について**
「キーを押す」はしっかり押した後、すぐに放すことを指します。「キーを長押し」は約2秒間押し続けることを指します。

◆◆◆ 安全上のご注意 ◆◆◆

安全上のご注意

◎ 本機を正しく安全にお使いいただくため、「安全上のご注意」をご使用前にお読みください。使用者や周囲の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、**次の内容をよく理解してから本文をお読みください。**

| | |
|-----------|--|
| 危険 | この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。 |
| 警告 | この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。 |
| 注意 | この表示は「人が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される内容」を示しています。 |

* 重傷とは、けが、やけど、感電、骨折などの傷害で入院や長期通院をしたり、後遺症が残ったりするものを指します。
* 傷害とは、治療に入院や長期通院の必要がないやけど、けが、感電などを指します。
* 物的損害とは、家屋、財産、家畜及びペットなどににかかわる拡大損害を指します。

免責事項について

●天災や人災及び弊社の責任以外の火災、本機の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とはことなる使用方法で本機を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●本機の故障、誤動作、不具合、または停電などの外部要因にて通信などの機会を失ったために生じた純粋経済損害、また人命救助などを目的とした通信に本機を使用し通信の途絶、故障や誤動作、電池の消耗などにより人命に関わる事態が生じても弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●弊社が関与していない接続機器との組み合わせによる誤動作や、使用中の故障・電波環境などから通信や受信できなかったことで発生した逸失利益に対する責はご容赦ください。

●製品保証には、取り付けや取り外しに掛かる費用は含まれていません。

■ 共通(本機/ACアダプター)

△危険

◎ **引火性ガスが発生する場所では使用しないでください。**
爆発、火災、感電、故障の原因になります。本機は防爆仕様ではありません。

△警告

- ◎ **分解、改造しないでください。**
火災、感電、故障の原因になります。
- ◎ **万一、発煙、異臭、異音などの異常がある場合は、使用しないでください。**
継続してお使いになると、火災、感電、故障の原因になります。ACアダプターをコンセントから抜き、煙が出なくなったことを確認してから、お買い上げの販売店、または弊社サービスセンターにご連絡ください。
- ◎ **ペットやお子様の手が届かない場所で使用、保管してください。**
感電やけがの原因になります。

△注意

- ◎ **ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所には置かないでください。**
落ちたり、倒れたりして、火災、けが、故障の原因となることがあります。
- ◎ **清掃するときは、洗剤や有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）を絶対に使用しないでください。**
ケースが損傷したり、文字が変質したり、塗装がはがれたりする恐れがあります。また、機器内部に洗剤などが浸透し故障の原因になることがあります。

■ 本機

△警告

- ◎ **医療や介護関連、または空港、鉄道、港湾、放送局、中継局など電波を使用する施設での使用については各施設管理者に事前に問い合わせ、承認を得てからご使用ください。**
電波障害による機器の誤動作が重大な事故や妨害の原因となります。
- ◎ **本機を振り回したり、投げたりしないでください。**
部品が外れて人や壁などに当たり、けがや故障、破損の原因になります。

△注意

- ◎ **付属品および、弊社指定のオプション品以外を使用しないでください。**
故障や感電など事故の原因になります。
- ◎ **指定以外の温度範囲で使用しないでください。**
記載の温度範囲以外でのご使用は故障、動作不良、発熱の原因になります。

■ ACアダプター

△警告

※ACアダプターは防水ではありません。

- ◎ **濡れた手で絶対にACアダプターに触れないでください。**
感電の原因になります。
- ◎ **付属のACアダプターは本機以外にご使用にならないでください。**
- ◎ **次の事項を守らないと、火災、感電、故障の原因となります。**
 - ホコリがたまる場所にあるコンセントに接続しないでください。（トラッキングと呼ばれる現象で発火することがあり、大変危険です。）
 - 水などに濡れやすい場所では使用しないでください。
 - ACアダプターをタコ足配線して使用しないでください。
 - 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所では使用しないでください。

電磁ノイズ

インバーター回路を内蔵している電子機器や周辺では電磁ノイズの影響を受けて、正常に動作できないことがあります。設置の際はご注意ください。
● LED照明機器
● 電磁調理器
● 給湯器
● 自動車の電子機器
● 太陽光発電装置 など

アフターサービス

- ◎ **保証と保証書**
修理やメンテナンスなど、保証の詳細は販売店とおお客様の間の契約が優先されますのでご購入時によくご確認ください。弊社の製品保証の内容は弊社発行の保証書に記載されています。保証書には購入店名、購入日の記入（または専用ステッカー貼付けなど）と、記載の製造番号に間違いがないかをお確かめの上、本書と一緒に大切に保管してください。記載がない場合は販売店発行のレシート、納品書など購入店と購入日が証明

できる書類を一緒に保存してください。購入店と購入日が証明できない場合は製品保証が無効となりますのでご注意ください。

- ◎ **保証期間が過ぎたら**
お買い上げいただいた販売店または弊社サービス窓口へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償で修理いたします。

アフターサービスや製品に関するよくあるご質問は「アルインコ 電子FAQ」をキーワードにネット検索してください。ご不明な点がありましたら、お買い上げいただいた販売店または弊社サービス窓口へご相談ください。

- ◎ **製造終了製品に対する保守年限に関して**
弊社では製造終了後も下記の期間、製品をお使い頂けるように最低限必要な補修用部品を常備しています。ただし、不測・不可抗力の事態により在庫部品に異常が発生したような場合はアフターサービスをご提供できなくなることもありますので、あらかじめご了承ください。

| | |
|---|--|
| 補修部品の保有期間は、生産終了後5年です | |
| ■外郭保護性能 本機は設計段階で外郭保護等級 IP67 規格の耐塵防浸試験に合格しており、電源延長ケーブルを接続して、本機背面の黒いシールを剥がさない、など指定の条件を満たしていれば、水周りやホコリっぽい環境の中でお使いになっても故障しにくい構造になっています。ただし耐塵、防浸試験には条件があり、完全な保護を保証するものではありません。流水洗浄や条件を超える水没などは故障の原因になります。金属性、油性、酸や塩分・化学物質を含むなど、特殊な粉塵や液体、気体が製品に使われている素材や部品に付着すると腐食、劣化や故障の原因になりますが、保証の対象外となります。保護に使われているカバーやシールドの素材は経年劣化のため変質し、保護性能が低下します。弊社の外郭保護性能保証は製品の保証期間と同じです。保護が重要な場合は有償でメンテナンスを承ります。販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。 | |
| 注意 | ACアダプター全体と、電源延長ケーブルのコネクタ部は防水ではありません。ACアダプターとコネクタ部は水のかからない場所でご使用ください。 |

IP67：粉塵が製品の中に入らない耐塵構造、規定の圧力と時間で水中に没しても水が浸入しない防水構造。

- ◎ **注意事項**
- 改造、分解されたり銘板やラベル類が剥がされた製品は、技術基準適合から外れるため、修理をお断りすることがあります。また内部の部品は販売しておりません。
- 修理見積や保険用の証明書の発行は、一部有償です。
- 本機には明確に定められた製品寿命はありません。
- 印字について美観上の問題が無い範囲でわずかなムラがあります。
- 本機を何らかのシステムや電子機器の一部として組み込んで使用しないでください。事前の個別契約が無い限り、誤動作、不具合や損害が生じても一切の責任は負いかねます。
- 廃棄の方法は一般家電製品と同等です。普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境破壊の原因となります。

電波法

◎ 本機は電波法に基づいて、技術基準適合証明（工事設計認証）を受けた製品で、右記の「技適マーク」が印字されています。分解しないでください。改造して使うと罰せられます。

- ◎ 本機に貼付されたラベル類は重要です。次のことにご注意ください。
 - 機種名、数字や記号が書かれたラベル類は一切絶対に剥がしたり、他のシールなどで隠したり、貼り替えたりしないでください。技術適合の基準から外れ、違法機器とみなされることがあります。
 - ラベル類が隠れるように他のシールやステッカーが貼り付けられていたら、修理の際に弊社サービスセンターでそれらを破棄させていただきます。ラベル類の印字が薄れてきた場合はお買い上げいただいた販売店か弊社サービスセンターにご相談ください。
 - ラベル類が意図的に手を加えられていると判断した場合、修理をお断りすることがございます。不法無線局開設の補助に該当するためです。ご了承ください。

- ◎ 他人の通信を妨害したり、通話の内容を無断で漏らしたり、勝手に利用したりすることは電波法で禁じられていて、違反すると罰せられます。
- ◎ 法律や規格の違いから、使用できるのは日本国内に限られています。
- ◎ 心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器を使用している人の近くに設置しないでください。電磁妨害により機器が誤作動すると、人命にかかります。

特定小電力の通信制限について

特定小電力トランシーバーの規格で、以下の制限があります。
3分制限(3分以上は連続で送信できません)……………

通信時間が合計3分になると自動的に送信は停止します。チャンネルを独占させないための機能です。

| | |
|-----------|--|
| 注意 | 3分の通信時間制限により自動的に通信が停止したあとは、約2秒間たたないと送信できません。 |
|-----------|--|

キャリアセンス(子機が受信中は送信できません) ……………

別の通信の中継中は、子機の「PTT」キーを押すとアラーム音が鳴り、中継できないことをお知らせします。混信や妨害を与えないための機能です。

機能と特徴

本機は特定小電力トランシーバー用の中継器です。
・本機1台で中継通話（半複信）に対応、また本機を複数（最大4台）使用して半複信中継より通話エリアを大きく広げることができる連結中継に対応
・中継動作する際に、音声に含まれるノイズをデジタル処理で除去する機能（ノイズキャンセラー）を搭載

| | |
|-----------|--|
| 重要 | 本機は中継器・連結中継器設定リモコン機能対応子機を使って初期設定が必要です。設定完了後はリモコン機能が無い機種を子機にしても中継通話ができます。 |
|-----------|--|

| | |
|-----------|--------------------------|
| 通話モード | チャンネル |
| 中継通話（半複信） | L10～L18、b12～b29（27チャンネル） |
| 連結中継 | A～H（8チャンネル） |

付属品

付属品をご確認ください。

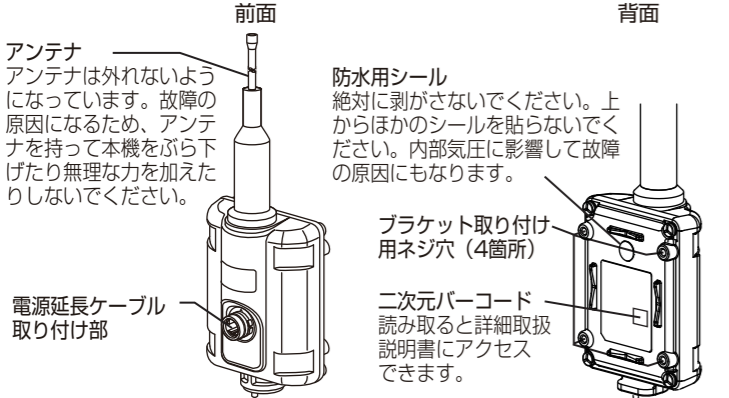
□DJ-P102R 本体 □ACアダプター EDC-122 □電源延長ケーブル (10m)
□固定用ブラケット(2個) □ブラケット取り付けネジ (M3*6)4本 □本書/保証書

注意

保証書ご購入の日付が記載されていないときは領収書やレシートを保証書と一緒に保管してください。ご購入日が証明できる書類がないと保証サービスは無効となりますのでご注意ください。

各部の名前とはたらき

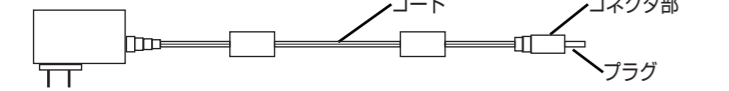
■ 本体



注意

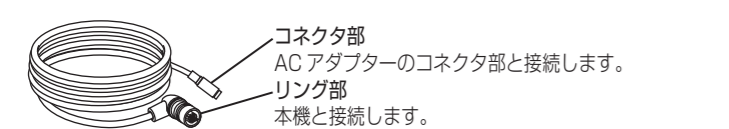
・ブラケット取り付け用ネジ穴はブラケットを取り付けるためのネジ穴です。それ以外の用途にはご使用になれません。
・絶対に付属のネジ以外は使わないでください。本機が破損することがあります。

■ ACアダプター



※ACアダプターと電源延長ケーブルのコネクタ部を接続します。ケーブルは太いので、こちらのコネクタやコードにストレスが掛かるとプラグ抜けや断線の原因になります。コネクタ部は防水ではありません。

■ 電源延長ケーブル



ノイズキャンセラーについて

本機は音声以外のノイズを除去して音声の明瞭度を上げるノイズキャンセラー (NC) を搭載しています。初期設定はオフです。動作させるには後述の「リモコン設定」を参照して、オンに設定してください。NCには以下のような制限があります。実用前に試験運用されることをお勧めします。

- ※NC設定時は、子機側の下記の機能は必ずオフにしてください。
 - ・コンパクター
 - ・秘話
- ※以下の音はノイズキャンセルされて正しく通信できないことがあります。
 - ・送信時の呼び出し音
 - ・緊急通報のアラーム
 - ・エンドビー
 - ・センサー通報、呼び出しボタンなどのチャイムやアラーム
- ※NCをオンにすると音質は若干変化します。突発的な物音などのノイズキャンセルはできません。騒音が多い場所では通信音声小さくなったり、少ない場所では歪んだり、ハウリングが発生したりすることがあります。

基本の操作

■電源について

電源スイッチはありません。電源ケーブルをACコンセントに接続後、10秒間はリモコン設定モードで待ち受けます。10秒経過後に前回設定した状態で起動します。停電したときも、電源が復旧したら同様に10秒後に起動します。ACアダプターをコンセントから抜くと電源が切れます。

■本機の設定と中継モードについて

本機1台だけで中継する「交互通話中継」モードと、対応する子機を使って本機を複数台設置、より広いエリアで通話する「無線連結中継」モードがあります。後述の「リモコン設定方法」を参照して、対応子機1台をリモコンとして使い、まず本機の設定をお済ませください。子機の設定は子機側の取扱説明書を参照して本機とお使いになる中継モードに合わせた設定をしてください。

■子機の設定と中継通話の使用法

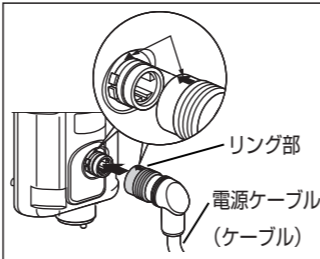
お使いの子機の取扱説明書をご参照ください。

設置方法

本機の初期設定はACコンセントを使い、リモコンにする無線機と本機の両方で操作する必要があります。このためポールなどに固定する前に設定を済ませることをお勧めします。ポールへの取り付けには市販の固定バンド類が別途必要です。設置場所の状況に合わせて電源延長ケーブルを先に接続するかどうかが判断してください。

■ 本機を取り付ける

1. 本機にケーブルを接続します。ケーブルのリング部を持ちながら、本機のケーブル取り付け部の「△」マークと接続ケーブル側の「◁」マークとを合わせながら「カチッ」と音がするまで、しっかり奥まで押し込みます。



※ACアダプターはリモコン設定時にコンセントに接続します。

(参考) 取り外し方法

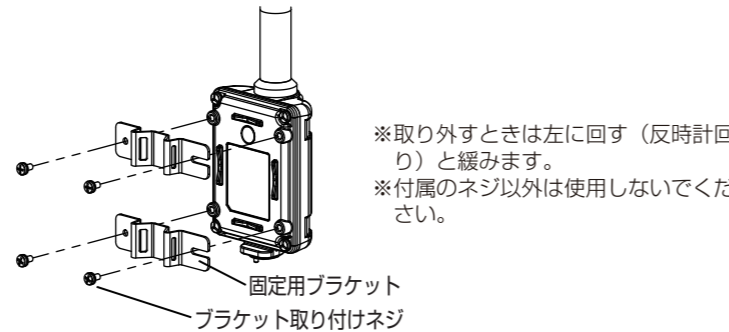
リング部を持ちながら、取り付けとは逆の方向に引くと、リング部がスライドして取り外すことができます。



注意

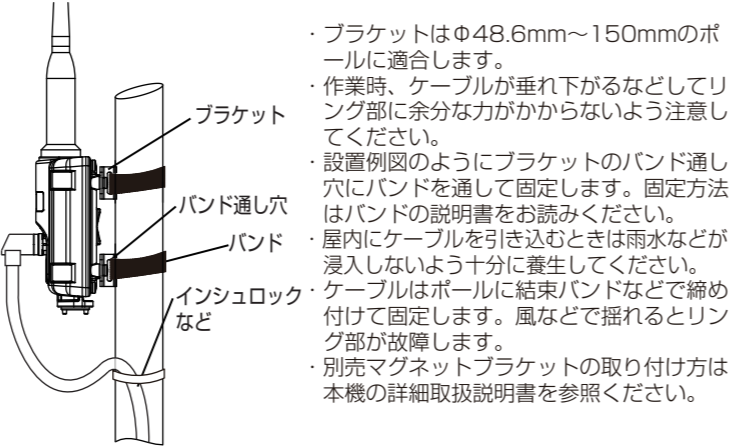
- ・ケーブルを長時間取り外した状態にしていると、ケーブル取り付け部から水分や粉じんが内部に入り、故障の原因となります。設置作業時などご注意ください。
- ・ケーブルの接続後、リング部の根元を持って無理に引っばったり、回したりしないでください。故障の原因となります。
- ・ケーブルに対して過度な張力や曲げが加わると、電気的性能の低下や断線するおそれがあるため、ご注意ください。
- ・ケーブルは定期的に点検してください。異常のまま使用していると火災・感電・故障の原因となります。

2. 本体背面のネジ穴に付属のネジでブラケットを取り付けます。ネジは右に回す (時計回り) と締まります。



※取り外すときは左に回す (反時計回り) と緩みます。
※付属のネジ以外は使用しないでください。

3. ポール類への屋外取り付けに適合する固定バンドを別途用意します。バンドの適合サイズ：最大幅10mm、厚さ1.5mm



- ・ブラケットはφ48.6mm~150mmのポールに適合します。
- ・作業時、ケーブルが垂れ下がるなどしてリング部に余分な力がかからないよう注意してください。
- ・設置例図のようにブラケットのバンド通し穴にバンドを通して固定します。固定方法はバンドの説明書をお読みください。
- ・屋内にケーブルを引き込むときは雨水などが浸入しないよう十分に養生してください。
- ・ケーブルはポールに結束バンドなどで締め付けて固定します。風などで揺れるとリング部が故障します。
- ・別売マグネットブラケットの取り付け方は本機の詳細取扱説明書を参照ください。

■ 交互通話中継時の設置場所について

通話したいエリアがなるべく広く見渡せる高い場所で、下記のようなノイズ源から離れた場所が設置に適します。万一落下しても人に当たらないよう配慮ください。

ノイズ源：配電室、EVなどの機械室、照明設備、ソーラーパネルなど発電設備

※ 本機には避雷装置はありません。

本機の操作

リモコン設定が完了すれば、特に操作は必要ありません。

1. 「リモコン設定方法」で、本機のリモコン設定に対応する子機を使ってチャンネル、その他の設定を行います。本機と子機は同じ中継チャンネルで、グループ番号も全て同じにします。ノイズキャンセラー機能を使うときは秘話とコンパクターは本機も子機も絶対にオンにしないでください。
2. ACアダプターをコンセントに接続して、子機も電源を入れれば使用できます。

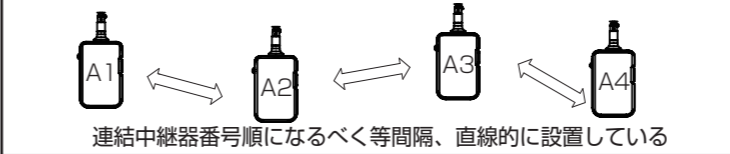
■ 通話する

子機の [PTT] キーを押し続けると中継動作します。送信側の子機から「ピピ」音が鳴り終わってからマイクに向かって話します。

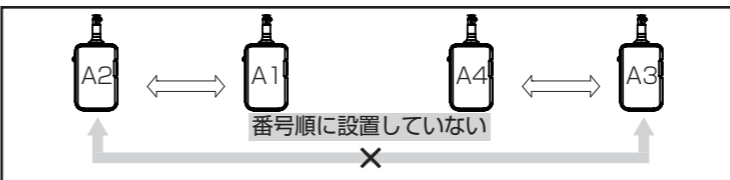
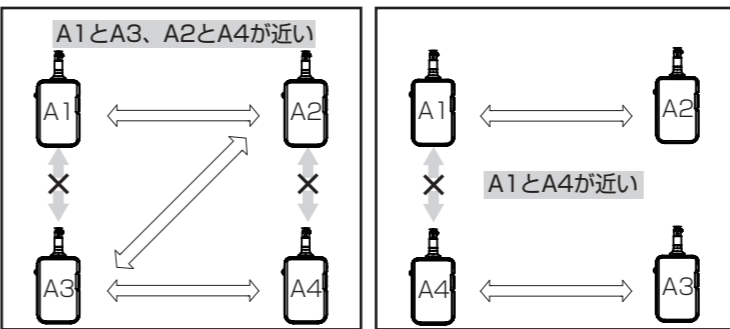
連結中継器の設置方法

下記の「正しい設置例」イラストのように、本機に設定する連結中継器番号と本機の設置場所の順番が同じになるように設置してください。

○正しい設置例



×誤った設置例



- ・中継器同士の設置間隔は10m以上、目安として2台のトランシーバー (中継器なし) で通話できる距離を上限に設置してください。近すぎる場合は干渉を受け、遠すぎる場合は通話音声にノイズが乗り正常に通話ができなくなるおそれがあります。
- ・上記の他、中継器間で異なるチャンネルグループを設定していたり、重複した中継器番号を設定していたりする場合も正常に通話できません。

リモコン設定方法

ここでは例として本機1台だけを使う交互通話中継モードをDJ-P422B-Tで設定する方法を説明します。機種によってリモコン操作や表示、音が異なる場合があります。連結中継のリモコン設定手順は別紙の詳細取扱説明書に記載しています。本機背面の二次元バーコードを読み取るか、以下のリンク先からご覧になれます。
https://alincodenshi.com/item/uploads/DJ-P102R_manual/

■ 操作

- ACアダプターに接続されていたら外して電源を切ります。
- ①子機の説明書を参照してあらかじめDJ-P422B-Tをリモコンモードにして、本機に登録したい設定内容を準備します。
- ②リモコンモードにした子機の [PTT] キーを長押しします。子機のディスプレイに「SEnd」が表示され、送信が始まります。
- ③本機のACアダプターをACコンセントに挿すと電源が入ります。起動後10秒間はリモコン設定モードになります。
- ④設定が終わると子機のディスプレイに「oooooo」が表示され、「ブルル」音が鳴ったら完了です。
※本機がリモコン設定モード中に、子機から「ブルル」音が聴こえなかった場合はエラーです。本機のACアダプターを外して電源を切り、②からやり直してください。
- ⑤子機は電源を入れ直すともリモコンモードを終了し、中継器の設定と同じ中継通話 (半復信) モードになります。他の子機も同様にチャンネルやグループ番号を本機の設定に合わせます。

⑥子機1台の [PTT] キーを押しただままにして、「ピピ」音が鳴り終わったらマイクに向かって話します。話し終わったら指を離します。中継動作にはわずかなタイムラグがあるので、PTTキーを押してすぐに話し出すと通話の初めの部分が欠けることがあります。

オプション品

マグネットブラケット EBC-66

- ・必ず基台が地面に対して水平になる場所に取り付けてください。誤った取り付けは落下事故の原因となり、大変危険です。
- ・強力な磁石です。磁力に弱いICカードなどは絶対に近づけないでください。
- ・基台を外すときなどに設置部の表面に傷ができる可能性があります。設置場所にはご配慮ください。

故障とお考えになる前に

| 症状 | 原因 | 処置 |
|-------------------|---------------------------|--|
| 電源が入らない | 電源が供給されていない | ACアダプターやコネクタ部、取り付け部の接続を確認してください |
| 通話できない | 通話モード、チャンネルグループ番号が違う | 本機が中継通話 (半復信) モードの場合には同じチャンネル、グループ番号に合わせてください 連結中継モードの場合は同じチャンネルグループに合わせてください |
| | リモコン設定モードに入っている | 電源供給後約10秒ほど待ってからお使いください |
| | 設置場所が適切でない | 注意点を確認の上、適切に設置してください |
| | 各機器の通信距離が離れている | 電波が届く距離に設置してください |
| | 3分通信制限を超過している | 2秒経過後に送信してください |
| | チャンネルが使用されている | 信号がなくなるのを待って再度送信するか、チャンネルを変更してください |
| リモコン (子機) で設定できない | リモコン (子機) と中継器の距離が離れすぎている | リモコン設定を行う際は中継器の近くで設定内容を送信してください |

| | | |
|-----------------|---------------------------------|---|
| 通話音がおかしい・ノイズが多い | ノイズキャンセラーと子機のコンパクター、秘話機能を併用している | 本機のノイズキャンセラーをオンにするときは子機のコンパクター、秘話機能をオフにしてください |
|-----------------|---------------------------------|---|

メンテナンス

電源ケーブル接続部や固定用ブラケットにゆるみなど異常が無いときどき点検してください。本体の汚れは湿らせた布でふき取ってください。

定格

| | | |
|---------|---|--|
| 送受信周波数 | レジャーチャンネル | 421.8125~421.9125MHz 440.2625~440.3625MHz |
| | ビジネスチャンネル | 421.5750~421.7875MHz 440.0250~440.2375MHz |
| 制御チャンネル | 421.8000MHz、440.2500MHz | |
| 電波型式 | F3E (FM)、F1D (FSK) | |
| 送信出力 | 10mW / 1mW (FSK用) | |
| 受信感度 | -14dBu (12dB SINAD) | |
| 通信方式 | 半復信 | |
| 定格電圧 | DC 6.0V (EDC122使用) | |
| 消費電流 | 送信時 : 100mA以下、 受信時 : 200mA以下 送受信時 : 300mA以下、 待受時 : 200mA以下 | |
| 動作温度範囲 | -10℃~+50℃ | |
| 寸法 | 幅59.8mm×高さ441.2mm×奥行34.0mm (突起物含む、ブラケット除く) | |
| 質量 | 約196g (ブラケット除く) | |

■ 設定リモコン対応機種のノイズキャンセラー設定について
NCをお使いのときは、本機とあわせてNC設定対応済の子機を1台お求め頂くか、販売店にご相談ください。下記の機種でも本機発売前に製造されたものはNC設定に対応しないものがあります。サービスセンターにご相談ください。

本機発売時点での対応機種：
DJ-PB27 / R200D / P240 / P222 / P221A / P221K / P321 / P322 / P421 / P422B-T